

方針 6 企業として社会的責任を果たす取組み

当社は、SOMPOホールディングスの「グループCSR※1重点課題」に基づき、さまざまな社会的課題に対し、企業としての社会的責任を果たすべく、取り組んでいます。また、「グループCSR重点課題」の取組みを通じ、SDGs※2の達成に向け取り組んでいます。

※1：「Corporate Social Responsibility」の略で企業の社会的責任と訳されます。

※2：2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに世界で達成すべき17の社会的課題に対する目標です。



5つの重点課題

1 防災・減災への取組み	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING	11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES	13 CLIMATE ACTION	17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS
2 健康・福祉への貢献	1 NO POVERTY	3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING	17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS	
3 地球環境問題への対応	7 AFFORDABLE AND CLEAN ENERGY	12 CLIMATE ACTION	15 LIFE ON LAND	17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS
4 よりよいコミュニティ・社会づくり	4 QUALITY EDUCATION	9 INDUSTRY, INNOVATION AND INFRASTRUCTURE	12 RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION	16 PEACE, JUSTICE AND STRONG INSTITUTIONS
5 ダイバーシティの推進・啓発	5 GENDER EQUALITY	8 DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH	10 REDUCED INEQUALITIES	17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS

2019年度に実施した「グループCSR重点課題」の主な取組み

重点課題 1 防災・減災への取組み

防災教育の普及啓発「防災ジャパンダプロジェクト」(2014年～)

当社は、将来を担う子どもたちとその保護者を対象として、災害から自分自身・周囲の人を守るための知識や安全な行動を身につけてもらうことを目的に、「防災人形劇」および「体験型防災ワークショップ」を実施しています。

プロジェクト開催：延べ256回以上
参加人数：延べ54,000名以上(2019年3月末時点)



重点課題 2 健康・福祉への貢献

SOMPO認知症サポートプログラム(2018年～)

SOMPOグループは、「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会」を目指し「SOMPO認知症サポートプログラム」を展開しています。2018年10月には、認知機能の低下予防を目的としたWebサービスである「SOMPO笑顔倶楽部」を開始しました。当社が提供する介護離職を防止する保険「親子のちから」の付帯サービスとしてご利用いただけるサービスです。

重点課題 3 地球環境問題への対応

SAVE JAPANプロジェクト(2011年～)

当社は、地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働し、毎年全国で市民参加型の生物多様性保全活動を行う「SAVE JAPANプロジェクト」を展開しています。

イベント開催：延べ850回以上
参加人数：延べ45,000名以上(2019年3月末時点)



方針 6 企業として社会的責任を果たす取組み

2019年度に実施した「グループCSR重点課題」の主な取組み

重点課題 4 よりよいコミュニティ・社会づくり

文化・芸術を通じた取組み

東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館は1976年に社会貢献の一環で開館し、アジアで唯一ゴッホの《ひまわり》を鑑賞できる美術館として、これまで約600万人のお客さまにご来館いただきました。2020年7月、本社ビル敷地内に建築された新たな美術館棟で、「SOMPO美術館」としてリニューアルし、さらなる文化・芸術の振興を通じて社会に貢献していきます。



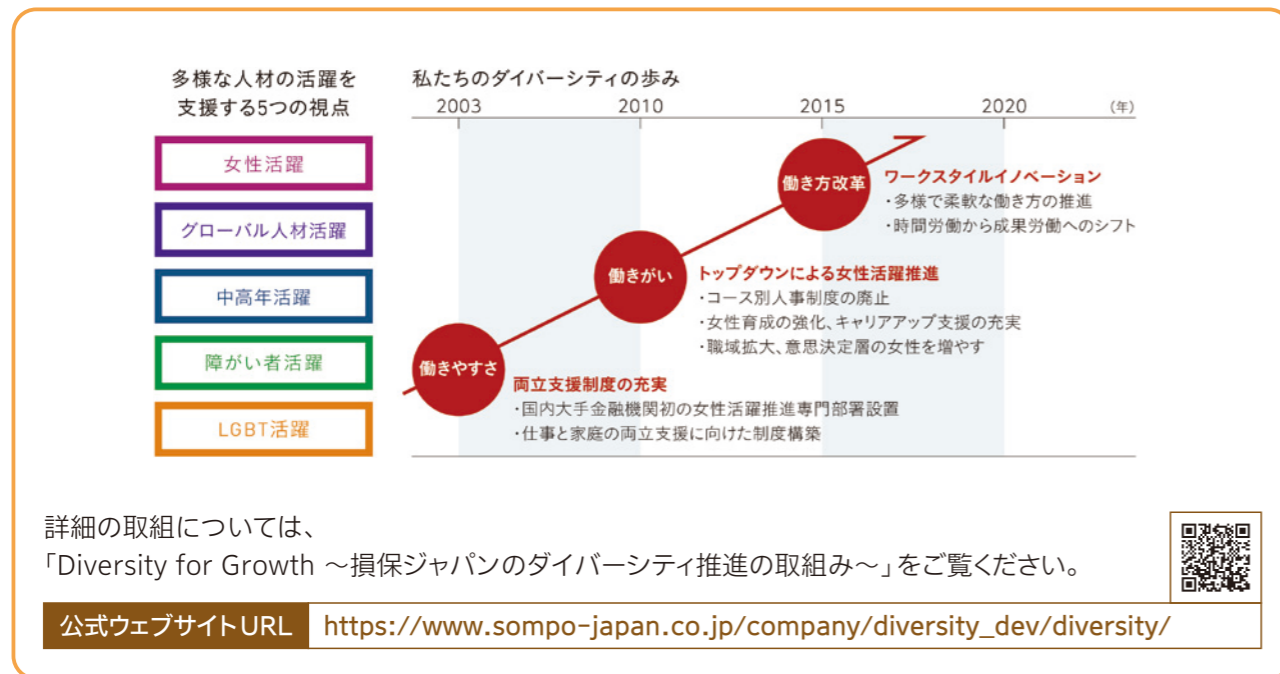
[SOMPO美術館 外観]

新型コロナウイルス関連支援

商品購入先のウェブサイトや物品寄付、在宅でできるボランティア活動などの支援情報を提供する社員向けサイトを開設しました。新型コロナウイルスの感染拡大で、厳しい状況に置かれている数多くの企業・団体を支え盛り立てていくための取組みを行っています。今後もさまざまな形で支援し地域に貢献していきます。

重点課題 5 ダイバーシティの推進・啓発

当社は、2003年からダイバーシティに本格的に取り組んできました。まず、女性社員が仕事と家庭を両立しながらも働きやすく、そして働きがいのある会社の実現に向けて、制度や仕組みの構築・拡充を行ってきました。加えて、今では多様な人材の活躍支援と全社員の働き方改革の取組みを強化しています。



上記以外の取組みについては、「SDGsブックレット」をご覧ください。SDGsの達成に向けた取組みをグループCSR重点課題ごとに簡潔にご紹介しています。

公式ウェブサイトURL <https://www.sompo-hd.com/csr/communications/report/>

2019年度 グループCSR-KPI 実績

グループCSR 5つの重点課題	指標	目標設定		2019年度目標	2019年度		判定
		定量	定性		実績	主な取組み等	
1 防災・減災への取組み	防災・減災に資する商品・サービスの開発・提供		○	継続的な商品・サービスの開発・提供	—	・ドローンを活用した超高層ビル街数拠点での災害対応実証実験実施 ・教育機関向け「犯罪被害事故対応費用保険」の提供 ・自動車事故のAI自動修理見積サービス開始	○
	NPO/NGO等と連携した防災・減災に資する地域貢献活動への参加人数 <取組みの狙い> 防災教育の普及により、多くの人々の防災に対する意識向上と正しい知識習得を促し、災害ならびに二次災害等の発生減少につなげる。		○	16,000名	14,622名 (達成率:91.3%)	・「防災ジャパンプロジェクト」を全国各地で100回開催。 ・2019年度は山形、長野、長崎の3件で初実施	△
2 健康・福祉への貢献	健康・福祉の増進に資する商品・サービスの開発・提供		○	継続的な商品・サービスの開発・提供	—	・AIを活用したインフルエンザ予報サービスの実証を開始 ・「軽度認知障害(MCI)等一時金支払特約」発売 ~認知機能低下の「予防を支援」するサービスと保険を一体で提供	○
	社員への健康増進の取組み 健康・福祉に関する教育機会への参加人数* <取組みの狙い> 介護事業を行うグループとして、高齢社会で増加する認知症への正しい知識と理解を持ち、適切な対応ができる人材育成を通じて、事業の促進ならびに社会貢献を行う。 ※グループ社員および保険代理店従業員の合計人数		○	継続的な社員への健康増進の取組みの実施 累計 17,000名	— 累計 17,023名 (達成率:100.9%)		○
3 地球環境問題への対応	気候変動の「適応/緩和」に向けた商品・サービスの開発・提供		○	継続的な商品・サービスの開発・提供	—	・「風力発電事業者/レンダー向け稼働率保証保険」の開発 ・食品ロス削減に寄与する費用保険の販売開始 ・一橋大学・東京商工リサーチと「災害レジリエンススコアリングモデル」を共同開発	○
	NPO/NGO等と連携した環境保全に関する普及活動・教育機会への参加人数 <取組みの狙い> 環境保全活動や教育機会への参加により、環境に対する意識・関心を高め、自発的に行動できる人を増やすことで、環境問題の解決を促していく。		○	1,300名	1,173名 (達成率:90.2%)	・市民のための環境公開講座、全9回の「通常講座」に加えて、体験型の「特別講座」を開催。	△
	CO2排出量(tCO2)		○	▲1.6% 2018年度比	▲5.2% 2018年度対比	【主な要因】 ・電力、紙使用量減少によるほか、ガソリン、郵便、通勤等にかかるCO2排出量が減少。 ・社有車使用の減少、電子授受の増加、テレワーク推進等が影響。	○
	電力使用量(kwh)		○	▲1.6% 2018年度比	▲3.7% 2018年度対比	【主な要因】 ・約400のビル拠点のうち、340拠点で使用量が減少 ・省エネ活動や働き方改革に伴うテレワーク推進等によるオフィス電力使用減。 ・主要ビルでの空調・照明設備工事による省エネ工事を実施。	○
4 よりよいコミュニティ・社会づくり	紙の使用量(t)		○	▲1.6% 2018年度比	▲9.0% 2018年度対比	【主な要因】 ・ペーパーレス会議等の削減施策が進み、OA用紙の使用量が減少。 ・パンフレットや帳票類削減により印刷物が減少。	○
	社会貢献活動への参加人数* <取組みの狙い> 社員一人ひとりの自発的な社会貢献活動を促すことで、社会的課題に鋭敏な感性を持つ人材を育成し、地域および地球規模での社会的課題の解決を目指す。 ※グループ社員および保険代理店従業員の合計人数		○	37,000名	36,336名 (達成率:98.2%)	・チャットボットによる双方向・リアルタイムな事故対応サービスの開始 ・新・海外旅行保険【Off! (オフ)】チャットボットによるご契約手続きサービス開始 ・Wind Mobility Japanと提携し、安心・安全な電動キックボードの普及を目指す ・クルマ定額サービス「SOMPOで乗る。」全国にて提供開始	△
5 ダイバーシティの推進・啓発	ダイバーシティの推進・啓発に向けた取組み		○	継続的なダイバーシティの推進・啓発に向けた取組みの実施	—	・なでしこ銘柄に3年連続選定	○
	女性管理職比率		○	2020年度末30%に向けた取組みの継続	23.8% (国内主要事業会社: 2020年4月1日時点、 海外連結子会社: 2019年12月末時点)		○

上記は当社の主な取組みを抜粋して掲載しています。その他グループ会社の取組み詳細は、「CSRコミュニケーションレポート」をご覧ください。

公式ウェブサイトURL <https://www.sompo-hd.com/csr/communications/report/>